

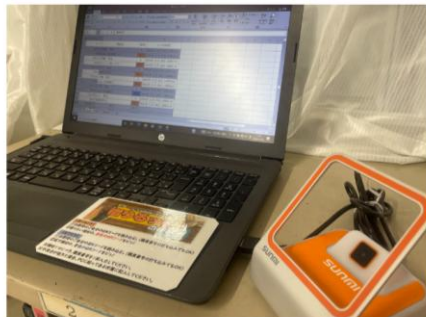
リーディングDXスクール事業【実践事例】

札幌市立中央中学校（北海道）【指定校】

【取組内容】 借りるツピ!!（物品貸出管理システム）～二次元コードリーダーを用いて、貸出や返却をエクセルで一括管理!～

（従来）紙ファイルへの記入が手間、紛失時にICT係が管理簿を遡って探すのが非効率的
 （現在）貸出、返却ともに、**二次元コードをかざすだけ!**
 物品の紛失時にはエクセルの検索機能で**簡単に借用者がわかる!**

①職員室内にPCと
二次元コードリーダーを設置



②借用者は出勤用二次元コード（職員番号）と貸出物品に
貼ってある二次元コードをリーダーにかざす



赤が貸出用
青が返却用

【管理物品】

- ・教員用PC
- ・ポケットWi-Fi
- ・type-c変換器
- ・レーザーポインター
など

【管理画面（エクセル）】

	A	B	C	D
1	コード	物品名	状況	ビッの時間
2	300000	教職員 1		2024年 7月 26日 08時24分
3	A030	ポケットWi-Fi 4	貸出	2024年 7月 26日 08時25分
4	300000	教職員 1		2024年 7月 26日 08時25分
5	B030	ポケットWi-Fi 4	返却	2024年 7月 26日 08時25分
6	300000	教職員 1		2024年 7月 26日 08時25分
7	A034	ポケットWi-Fi 8	貸出	2024年 7月 26日 08時25分
8	300001	教職員 2		2024年 7月 26日 08時25分
9	A036	ポケットWi-Fi 10	貸出	2024年 7月 26日 08時25分

出勤に使用する
二次元コードをかざすと
氏名も自動入力

二次元コードリーダーを使用した
時間が自動入力（マクロ）

紛失時は検索機能で
借用者や貸出日が
すぐにわかる!

1	コード	物品名	貸借	D	E
28	A027	ポケットWi-Fi 1	貸出	1	TRUE
29	A028	ポケットWi-Fi 2	貸出	0	FALSE
30	A029	ポケットWi-Fi 3	貸出	4	FALSE
31	A030	ポケットWi-Fi 4	貸出	2	FALSE
32	A031	ポケットWi-Fi 5	貸出	1	TRUE

貸出中の物品は「TRUE」
返却済みの物品は「FALSE」

どの学校でもちょっとした困りごとの中に、必ずランクインすることとして、「使いたいときに限って、物品が行方不明」が上がると思います。本校も例外ではなく、常にだれかが「〇〇持っている方or使用中の方いますか〜?」と職員室で聞いていました。

管理簿や貸出簿もありましたが、紙ベースのため、記入したり、しなかったり…。そこで、二次元コードを活用して、物品の一斉管理を行うことにしました。

このシステムは、「かざすだけ」なので、教職員が新たに何かを覚える必要もありません。おかげで導入からスムーズに進めていくことができました。

「方法が簡単である」ということが、新しいことを始めるときに本当に重要なことであると実感しました。

このシステムを今後様々な教育的場面で応用していくために、教職員間でアイデアを出し合って検討しています。

※詳しい資料は、右記の
二次元コードから本校
HPでご確認ください。
※「トップページ」の
「GIGAスクール～ICT
活用実践～教科以外編」
に掲載しています。

